

Title	シニア市場における中小企業の成功要因と課題
Sub Title	
Author	岩田, 健太郎(Iwata, Kentarou) 中村, 洋
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2009
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2009年度経営学 第2397号 不可
Genre	Thesis or Dissertation
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002009-2397">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002009-2397</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 論文要旨

所属ゼミ	中村 洋 研究会	学籍番号	80830110	氏名	岩田 健太郎
(論文題名)					
『シニア市場における中小企業の成功要因と課題』					
(内容の要旨)					
<b>問題意識</b>					
<p>90年代中頃より、我国の産業界では、シニア市場に対する注目が急速に高まっており、シニア世代を対象としたビジネスに取り組む企業も増えている。しかし大企業であっても当該市場においては苦戦しているケースが目立つのが現状である。一方、シニア人口の増加という市場環境の変化を活かした事業展開を行い、活路を見出した中小企業も少なくない。これら企業に共通する点は、シニア市場を大企業の参入が困難なニッチ市場の集合として捉える事により活路を見出している事である。つまりシニア市場はニッチの集まりであり、中小企業にとって魅力的な市場なのである。</p>					
<b>研究の目的・意義</b>					
<p>シニア市場に活路を見出した事で話題となり、新聞・雑誌などに取り上げられ注目されている中小企業を選定し、彼らが如何なる商品・サービスをどの様な戦略・手法を用いて販売しているのかを考察する。</p>					
<b>研究の方法</b>					
<p>本研究ではシニア市場の特性を分析したうえで、既に様々な業種・業態でシニア市場に進出し、注目されている中小企業を選定し事例研究を行う。そして研究企業の販売している商品・サービスの如何なる要素がシニアにリーチしたのかをフレームワークを通して抽出する。またシニアに対し街頭アンケートによる意識調査を行い、統計解析を通してシニアが商品・サービスの購買に如何なる点を考慮しているのかを探り、事例研究の結果との比較を試みる。</p>					
<b>結論</b>					
<p>シニア市場の基本的な特性は、「多様な価値観」と、「信頼性を重視した消費行動」の2点であると言える。事例研究により、当該市場において活躍する中小企業の販売する商品・サービスには、この2点を満たすカスタマイズ性が必ず盛り込まれている事が分かった。このカスタマイズ性とは3S(共感: Sympathy、安心感: Security、社会とのつながり: Social connection)の少なくとも一つが盛り込まれているという点に集約される。これは、アンケート調査の結果を統計解析した結果からも実証された。</p>					
<b>研究の限界</b>					
<p>本稿で取り上げた企業群だけでは、当該市場における全ての特性を網羅したとは言い切れず、本稿の結果が全ての中小企業のケースに当てはまるとは断定できないが、3Sを軸とするカスタマイズの有無が明暗を分けるということは留意すべき点である。</p>					